

1. 件名：「日本原燃(株)再処理施設、MOX施設の設工認に関する面談」

2. 日時：令和4年12月14日(水) 10時40分～12時10分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

(原子力規制部新基準適合性審査チーム)

長谷川安全規制管理官、古作企画調査官、大橋上席安全審査官、岸野主任  
安全審査官、田尻主任安全審査官、藤原主任安全審査官、大岡安全審査官、

上出安全審査官、瀬戸川安全審査専門職、高梨安全審査専門職、清水係員

日本原燃株式会社 燃料製造事業部副事業部長(新規制基準) 他8名

5. 要旨

日本原燃株式会社(以下「日本原燃」という。)から、MOX施設、再処理施設の設計及び工事の計画の認可(以下「設工認」という。)の第2回申請に関して、MOX施設及び再処理施設のヒアリングの進め方等について、以下のとおり面談を行った。

(1) 原子力規制庁から、主に以下の旨を伝えた。

- ・MOX施設については、面談を申し出た日本原燃の設工認の責任者が、第2回申請に係る全体計画や申請対象設備の理解なしに訪れた。面談をしたいのであれば、必要な検討をした上で面談の趣旨を明確にし、相談事項を整理してこなければ意味がない。本日は無意味であるので、出直すこと。
- ・再処理施設については、これまでの面談で、第2回申請に係る進め方や説明方針等の整理を進めており、次回の審査会合で説明される予定である。その状況の中で、今後の説明内容と進め方について、提出資料で示された程度の検討では、今後の審査は計画的には進められない。第1回申請で整理した、基本設計方針を踏まえた申請回次の展開や補足説明すべき項目等を踏まえ、申請書及び各補足説明資料の準備状況を把握し、進め方を検討すること。

(2) 日本原燃から、本日の面談を踏まえて対応する旨の発言があった。

6. その他

提出資料

「再処理施設 第2回設工認 申請後のヒアリングの進め方（イメージ）」